

アイデアからかたちへ 11月17日(金)

この頃、取材や質問が急増しています。一番多いのは、「ゆほほ」や「がばい」の関係でしょうか、「アイデアはどうやって出るのか」です。

アイデアは煮詰まらない以前のものまで、数限り無く出します。

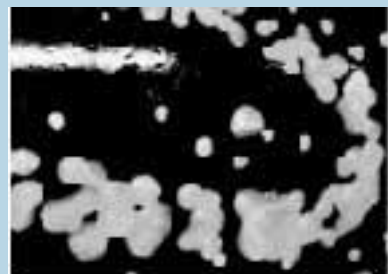
参考にしているのは、商品名のつけ方。例えば、昔、洗濯機で「からまん棒」、「静御前」ってありましたよね。



そのネーミングにいたるまで、600以上の商品名(候補)が登場するとのこと。ゆほほもコンセプトからネーミングまで含めると関係者の皆さんとともに、1000以上考えました。

そうなんです。アイデアもネーミングと同じで、失敗を恐れず、とにかく、自分でも出すし、いろんな皆さんの意見を聞く。その過程で絞り込んでいきますが、アイデアがだんだんかたちになっていきます。

そういう意味でもブログのコメント欄を復活したのは大きい。



武雄市役所の皆さんも、よく議論をしてほしいと思っています。僕の場合、議論している途中で、考え方をよく修正しています(笑)。

僕は市長ですが、何かが決まる前は、イチ意見。この頃、だんだん、意見・議論が増えてきたのは最も嬉しいことです。

今日夕方、嬉しかった。

若木にも工場を構えておられる昭和金属の藤村社長さんと、高槻時代からの師匠・末澤りそな銀行広島支店長がわざわざ武雄まで。



高槻時代、末澤支店長とは本当に議論をしましたし、また、それ以上に教えてもらいました。また、夢のある仕事とともにできそうな予感

武雄市長物語

今回は、ブログで公開されている『武雄市長物語』より、10月25日～11月25日までの分を抜粋して紹介します。

レモンリゾット 11月19日(日)

最近、イタリアンのSOURCEに着想を得て、レモンリゾットを作っていました。今日はあれよあれよという間に、ケーブル・ワン「おばタマ」に料理で出演することが決まり、今日は、撮影。

しかも、僕の自宅。文化会館など色々な候補があったんですが、調理道具を持っていくのが面倒なので、結局自宅。



橘町のお米に、若木町のレモン、ケーブルワンの原社長ののんにく・・・と地元の食材に、旬のはまぐり、牡蠣。蝦の殻が登場。

途中まで上手くいったんですが、水からスープに変えるタイミングを間違えて、水っぽくなってしまった。30秒間違ってしまった。30秒違っただけで、味も米の硬さも違ってしまう。

僕は「料理はスリルとサスペンス」と言いますが(古い?)、まだまだ修行が足りないようです。



キャスターの加藤さんと掛け合いながら、終了。食育の大切さ、地産地消の意味も話しました。今週末のスタジオ撮りを済ませて、12月の頭に流れるそうです。

いろんな仕事があるものです(笑)。今日は、自己採点で星2つ★★でした。

追伸) 先日の特別ドラマ「東京タワー」の視聴率(関東)は15.4%とのこと。「佐賀のがばいばあちゃん」は20%超を目指しています。今日から年賀状サービスを開始しました。